

## 令和元年度「くらしと測量・地図」展実施報告

国土地理院関東地方測量部では、「測量の日」の記念行事として、「くらしと測量・地図」展を以下のとおり開催しました。27回目となる今回は、「地図と測量で振り返る平成 ―災害と技術革新の時代―」をテーマに、実行委員会の各団体が測量・地図に関する展示等を行いました。

日 時：令和元年6月5日(水)～7日(金)

午前10時～午後7時まで(最終日は午後5時まで)

会 場：新宿駅西口広場イベントコーナー

主 催：「測量の日」東京地区実行委員会 共催：東京都 後援：新宿区

来場者：10,300人(推定)

開催状況：

展示内容は、平成時代の地図と測量に関する技術等の変遷及び「災」のイメージのある平成を地図と空中写真等で振り返るパネル展示、東日本の陰影段彩余色立体図(6m×7m)、平成最後の東京の姿を記録した空中写真(2.5m×2.5m)の床展示、今日の測量に欠かせない電子基準点の模型などを展示しました。

今回も、実行委員会の団体から地理に精通した方を講師として地図に関するミニ講演会(3日間で合計10回)を実施しました。展示内容を紹介したミニ講演会を開くことで、客層の幅を広げるとともに、展示内容により深い興味を持って見学頂けることができました。



東日本の陰影段彩余色立体図の床展示



平成を「災」のパネルで振り返る



ミニ講演会の様子



技術の変遷パネルと電子基準点模型